

飛ばせパラシュート！

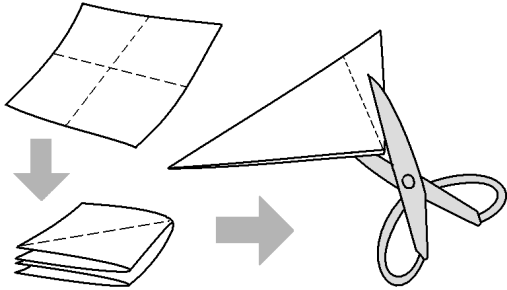
川本幸民に続け！さんだ子ども科学教室
乙訓和之・篠倉稔倫

1. パラシュートってなに？

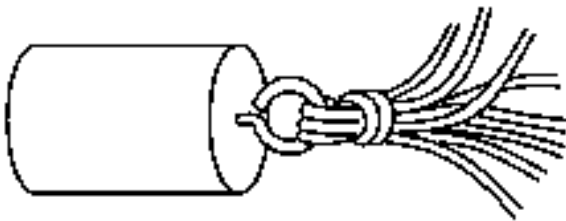
パラシュートとは、傘のような形状で空気の力を受けて速度を制御するもので、落下傘（らっかさん）とも呼ばれています。スカイダイビングや映画で飛行機から脱出する時に使用されるもので、パラグライダーやパラセーリングなどレジャーにも活用されています。

2. パラシュートを作ってみよう！

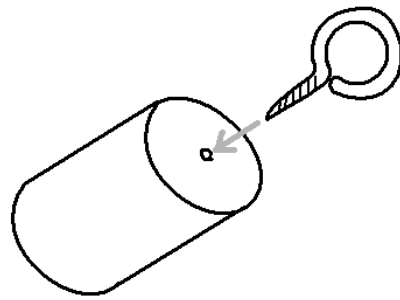
①ビニールを8つ折りして、はさみではしを切りましょう。



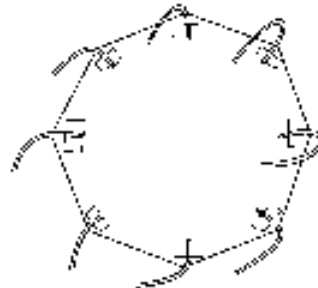
③タコ糸を4本丸フックに通し、フックのすぐ上で結ぶ。



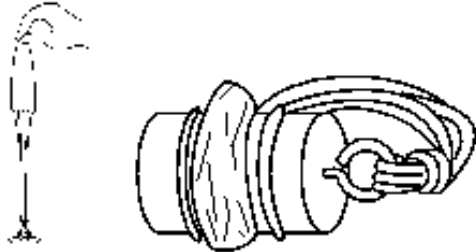
②おもりの真ん中に丸フックを取り付ける



④切ったビニールを広げて、タコ糸のはしをビニールの角にセロハンテープでとめる。



⑤ビニールの真ん中を持ってたたみ、おもりに巻きつける。



⑥空高く投げてみよう！



※ まわりのことをよく考えて、パラシュートを投げよう！

※ ビニール（傘）を大きくしたり、形を変えたり、おもりを重くしたりと色々の実験してみよう！